

city & life

都市のしくみと暮らし

no. 112

Nov - Feb 2014 - 2015

特集

新しいパートナーシップ——
PPP > PFI > コンセッション方式



表紙・裏表紙——岩手県紫波町
「オガールプロジェクト」
photo:坂本政十陽(関連記事:p9)

巻頭言

公民連携から新しいパートナーシップへ。

急速な少子化・高齢化が進むなか、高齢者福祉、子育て支援といった市民サービスの需要が増大している。だが、各自治体は財政の悪化で、そうした増大する需要に応え切れていないのが現状だ。経営資源が制約されるなかで、市民サービスの水準を落とすことなく、むしろ向上させていくためには、多様な主体との連携による効率的な地域経営の構築が喫緊の課題である。

PPP (Public Private Partnership) とは、公民が連携して公共サービスの提供を行うこと。そして、PFI (Private Finance Initiative) とは PPP の代表的手法の一つである。

PFI法が施行されて15年が経過した。2011年の改正で、より弾力的運営が可能になった。国交省も新たな支援活動を始め、事業件数は2013年2月末の時点で418件、事業費にして4兆1200億円に達した。PPP/PFI市場は、今後活況を呈することが予想される。単なる財政支出の削減、行政組織のスリム化だけではなく、自由な発想から生まれるアイデアや柔軟性のある運営への期待も大きい。

今号では、PPP/PFIの現状について成功事例を中心に紹介し、新たなパートナーシップのあり方について考える。

(編集部)

特集

新しいパートナーシップ —

PPP > PFI > コンセッション方式

contents	インタビュー 公的ストックを活用した都市のリノベーション 2 PPP/PFIの活用が拓く、地方公共団体の未来 植田和男 便利で楽しい町をつくる、コンセッション方式の可能性 福田隆之 note PPP/PFIの基礎知識	
	ケーススタディ PPP/PFIで、わが町流の「まちづくり」 9 岩手県紫波町「オガールプロジェクト」 公と民の責任ある連携で、魅力ある「コンテンツ」を実現する 大阪府八尾市「八尾市立病院」 運営型PFI事業で、良好な「協働」関係を生み出す 東京都立川市「立川市子ども未来センター」 「まんが」をテーマとする公共施設で町の賑わいを創出 東京都府中市「ルミエール府中」 図書館と市民会館の複合化により、地域の文化拠点の核となる	
	連載 スキマファイル③ 白金・白金台のスキマ大規模再開発のとなりは町工場 29	
	連載 子どもたちの「笑顔」に会いに行く③ 33 矢本西保育園「四季を通じて楽しむプール」 薫る風・上原こども園「自然を大切に作る心を育む〈環境共生型庭園〉」	
	連載 私の好きなまち・暮らし⑩ 長野市 山岸健 37	
	back number · information 38	
